

第7期決算公告

平成28年5月26日

東京都台東区浅草橋5丁目14番3号

株式会社トライオン

代表取締役 高山克巳

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	183,408,398	流動負債	78,086,003
現金及び預金	4,172,593	買掛金	44,799,518
受取手形	3,465,225	未払金	15,452,490
売掛金	96,595,623	未払法人税等	1,066,400
商品	21,820,579	未払事業税	2,043,500
前渡金	57,592	未払消費税	2,428,000
短期債権	86,032	未払費用	3,443,155
繰延税金資産(流動)	2,247,035	前受金	501,097
親会社短期貸付金	55,640,719	預り金	210,843
貸倒引当金	-677,000	預り補償金	4,290,000
		賞与引当金	3,851,000
固定資産	13,601,187	負債合計	78,086,003
有形固定資産	2,203,095	純資産の部	
建物	2,203,095	資本金	5,000,000
無形固定資産	410,200	資本剰余金	5,000,000
施設利用権	410,200	資本準備金	5,000,000
投資その他の資産	10,987,892	利益剰余金	108,923,582
長期前払費用	313,515	その他利益剰余金	108,923,582
その他の投資等	3,990,000	任意積立金	40,000,000
破産債権等	18,390,659	繰越利益剰余金	68,923,582
繰延税金資産(固定)	6,263,430	株主資本合計	118,923,582
貸倒引当金	-17,969,712	純資産合計	118,923,582
資産合計	197,009,585	負債及び純資産合計	197,009,585

個 別 注 記 表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア、時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています)

イ、時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定額法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純利益

41,539,727 (円)